

令和4年度 水産白書を本日公表

～特集テーマは「我が国の水産業における食料安全保障」～

本日、令和4年度水産白書が閣議決定されました。

今回の白書では、「我が国の水産業における食料安全保障」を特集として取り上げています。また、水産物の消費拡大に向けた「さかなの日」の制定をはじめ、我が国の水産業をめぐる動きを紹介しています。

この白書を通して、広く国民の皆様にご関心を持っていただき、我が国の水産業について理解してもらうことを目指しています。



「さかなの日」のロゴ



新造された漁業調査船
「開洋丸」

1. 令和4年度 水産白書の概要

水産白書は、水産基本法に基づき、政府が毎年、国会に報告しているものです。

「令和4年度水産白書」では、ロシアによるウクライナの侵略等によって輸

入水産物や燃油、配合飼料等の価格の高騰など、我が国水産業に大きな影響が生じたことから、「我が国の水産業における食料安全保障」を特集として取り上げ、ロシア・ウクライナ情勢による我が国水産業への影響と対策、水産業の食料安全保障に向けた取組について記述しています。

「令和4年度水産白書」は、以下の URL で御覧になれます。

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/kikaku/wpaper/index.html>

2. 内容のポイント

令和4年度 水産の動向

特集 我が国の水産業における食料安全保障

ロシアのウクライナ侵略による我が国水産業への影響とその対応について記述。

- ・ 国際情勢の影響を受けた水産物輸入の動向
- ・ 輸入水産物及び燃油・養殖用配合飼料等生産資材の高騰とそれらへの対応
- ・ 北西太平洋での我が国漁業におけるロシアとの関係等
- ・ 加工原料の転換等の構造転換対策等水産業の食料安全保障の強化に向けた取組等

第1章 我が国の水産物の需給・消費をめぐる動き

水産物需給・消費・貿易の動向等について記述

第2章 我が国の水産業をめぐる動き

漁業・養殖業の国内生産・経営・就業者の動向、水産物の流通・加工の動向等について記述

第3章 水産資源及び漁場環境をめぐる動き

我が国の資源管理、実効性ある資源管理のための取組、漁場環境をめぐる動き等について記述

第4章 水産業をめぐる国際情勢

世界の漁業・養殖業生産、世界の水産物貿易と国際情勢、国際的な資源管理等について記述

第5章 安全で活力ある漁村づくり

漁港の現状と役割、安心して暮らせる安全な漁村づくり、漁村の活性化について記述

第6章 東日本大震災からの復興

水産業における復旧・復興の状況、東京電力福島第一原子力発電所事故の影響への対応について記述

令和5年度 水産施策

水産基本計画、令和5年度予算等に基づく施策の概要を整理



お問合せ先

水産庁企画課動向分析班

担当者：丸山、岩崎、杉本

代表：03-3502-8111（内線 6578）

ダイヤルイン：03-6744-2344